

令和7年度 長浜市立南中学校 学校報

—第10号—



汗・涙・笑

《何事も一所懸命》 《感動・感謝》 《優しさ・思いやり》

学校ホームページ：<http://minami-ms.nagahama.ed.jp/wordpress/>

〒526-0833

長浜市永久寺町 810 番地

TEL：62-0924

FAX：63-9915

生徒数 379 名

(R8.2.17 現在)



南中学校ホームページの QR コード ↑

今日をどう生きるか...「自分」を創っていくのは「自分自身」

二月も終わりに近づき、三学期も残すところあとわずかとなりました。生徒の皆さんは、次のステージに向けての準備は進んでいますか。少しずつ暖かくなってきましたが、体調管理をしっかりし、最後まで気を緩めずに一日一日を大切に過ごしましょう。

さて、昔読んだ本に、「**こういう人は絶対に成功しない四つの条件**」として、右のようなことが書いてありました。自分自身を振り返り、すごく納得する言葉でした。

まず、「**言われたことしかしない人**」は、なかなか進歩が見えず成長しません。ましてや、言われたことの意味や目的を理解していないと、なおさら良い仕事にはつながらないということです。

「**楽をして仕事をしようとする人、またはそういうことが可能だと思っている人**」は、ゆくゆくは何事も面倒くさいと考えるようになり、仕事を手抜きする癖がつきます。

そして周りからの信頼を失います。仕事で大事なものは、面倒くさいことに腰を据えて前向きに丁寧に取り組む力です。そこに成功の鍵があると思います。

「**続かないという性格を直さない人**」も、継続する力がなければやはり成功は難しいでしょう。たまたま運よく一つ二つうまくいくことはあっても、成功し続けることはないのが現実です。「継続は力なり」「雨だれ石を穿(うが)つ」「千里の道も一歩から」とはよく言ったものです。

最後は「**直ぐに不貞腐れる人**」です。誰でもうまくいかないと嘆いたり、悔しんだり、落ち込んだりするものです。しかし、直ぐに不貞腐れる人だと、周りの人は離れていき、次のチャンスも巡ってきません。皆さんも今までの自分とこの四つを照らしてみてもうどうでしょう。うまくいかなかった時の自分の姿を思い浮かべると意外と当てはまるとも思います。「自分」を創っていくのは「自分自身」です。それは自分の心や行動が土台となって創られていきます。今日をどう生きるか、日常での小さな物事をないがしろにせず、自分を高める意識を大切に、日々を過ごしていきましょう！

こういう人は絶対に成功しない四つの条件

一つ目は、**言われたことしかしない人**

二つ目は、**楽をして仕事をしようとする人**

または、そういうことが可能だと思っている人

三つ目は、**続かないという性格を直さない人**

そして四つ目は、

直ぐに不貞腐(ふてくさ)れる人である。

引用：「人生の大則」致知出版社・藤尾秀昭(著)より

県代表選抜選手に2名が選出！

ソフトボール部2年生の瀧上さんと林さんが、滋賀レイクス(滋賀県選抜チーム)のメンバーに選出され、3/27(金)~29(日)に行われる

「第22回都道府県対抗全日本中学生ソフトボール大会」に県代表選手として出場します。すでに大会に向けて、選抜チームの練習が12月からスタートしています。

瀧上さんと林さんは、昨年度も県代表に選ばれ、2年連続の出場となります。

本大会での健闘を、南中一同祈っています！



瀧上さんの言葉

“一つ一つのプレーを大切に、県の代表として最後まで諦めずに戦い抜きます！”

林さんの言葉

“支えてくれた人への感謝を胸に、最後の瞬間まで全力で戦い抜きます！”

「1年職業講話」「2年平和学習」

2/2(月)に1年生進路学習の一環として、大学の先生をお招きして「職業講話」を実施しました。「学校の勉強はもちろん大切だが、学校の勉強だけでは社会に通用しないこと」や「縁を大切にすること」、そして中学生の時に「いろんな職業を知ること」や「自分の個性は何かを知ること」など、将来について考えるいい機会となりました。



また2年では、2/13(金)に「戦争体験を語り継ぐ会」の方々にお越しいただき「平和学習」を行いました。

紙芝居をもとにお話しいただき、戦争の残酷さを知り、改めて人権・平和が守られる社会について深く考える時間となりました。

